

新潟ジュニアドクター育成塾

R4.10.23 No.10

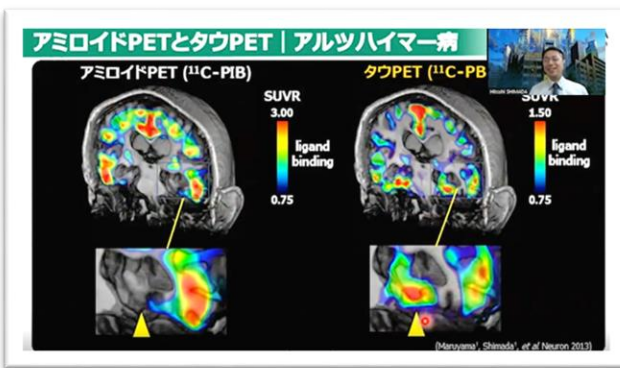
自然と人講座（脳研究所）



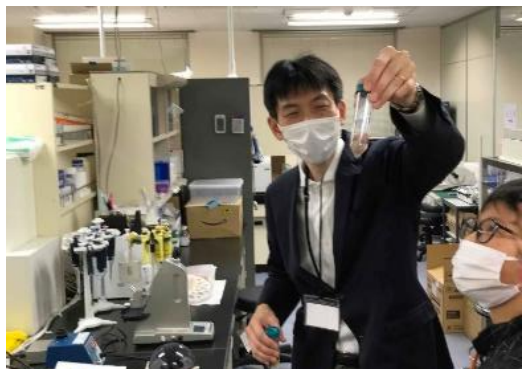
島田 斉先生（新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター教授）から、「エーッ！生きてる人の脳が見えるの？」をテーマに、オンラインで県外と繋ぎ、お話しをいただきました。

様々な病気の原因がCTやMRI画像を解析することによってわかるようになってきたことや病気の発症や進行を遅らせたりする方法など、最新の脳科学の知見に基づく内容について、わかりやすく解説してくださりました。

「若いうちに努力することは将来の貯金になる（認知症予防になる）。」「脳内にたまるゴミ（異常蛋白）は、寝ることにより掃除される。」「寝る前に勉強すると記憶が定着する。起きて復習するとさらに記憶が定着する。」など、受講生にとって有用な情報についてもお話しをいただきました。



田井中一貴先生（新潟大学脳研究所 基礎神経科学部門）から、「生物標本を透明にして体の中に広がる宇宙を見てみよう」をテーマに、お話だけでなく研究室を公開いただき生物標本やリアルな画像などについても紹介いただきました。



脳の様々な働きや脳内に広がる世界、脳内でおきていることなどについて、美しい画像とともに解説いただきました。また、生物や組織透明化の原理や方法、透明化する技術を用いた教育用ゲームやアトラクション、3Dアートの可能性、化学や物理学など様々な学問分野との融合の可能性などについても語っていただきました。研究室訪問では、めったに目にすることができない透明化した生物標本や顕微鏡画像などに受講生は興味津々の様子でした。

※この取組は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業（2019年度～2023年度）に採択されています。

